

2018年度春『愛知県立大学地域ものづくり学生共同プロジェクト』

2018 Spring Local Business Student Collaborative Project

愛知県立大学の学生が地域のものづくり企業を取材し多言語での広報提案を行います。

今期は伝統産業「きしめん・守口漬・美濃和紙」をとりあげます。

愛知県立大学では、学生が海外展開に挑戦するこの地域の企業を取材し、多言語で海外向けに広報発信するプロジェクト型の授業を行っています。企業や商品・製品の特性を研究し、売り込む国のターゲット層の関心と呼ぶための記事作成や広報提案を行うことを目的としています。学生が作成する記事は、日本語記事の翻訳ではありません。作成する言語ごとにターゲットを決定し、企業や商品の魅力を、読み手の背景文化も考慮にいたした記事作成を目指しています。

このプロジェクトを行うことにより、学生はグローバルに活躍するために必要な視点と言語能力を磨き、地域産業に関心をもつきっかけにもなっています。また、海外展開に挑戦する中小企業にとっては外国語での情報発信が課題のひとつであり、これまで参加した企業も学生が制作した多言語記事を活用しています

今学期は、「伝統を守りつつ新たなチャレンジを目指す企業」と連携します。小麦にこだわった「きしめん・うどん」、愛知の醸造文化の流れをくむ「守口漬」、ユネスコ無形文化遺産に登録された「美濃和紙」をとりあげます。今回の授業実施において、大垣共立銀行、JETRO名古屋のご協力も得ています。

この授業は、「愛知県立大学グローバル実践教育プログラム」の指定科目のひとつです。

【スケジュール】

4月10日 授業開始

4月24日（火） 16:10~17:40 企業担当者とのアイデアソン

5月上旬～企業訪問取材

6月中旬 中間発表

6月下旬～7月上旬 多言語記事作成・広報戦略を考える

7月中旬 発表準備

7月28日（土） 成果発表会（名鉄観光住友生命ビル）
（名古屋市中村区名駅南2丁目14番19号）

2018年度前期参加企業

株式会社金トビ志賀（蒲郡市）

<http://www.kintobi.com/index.html>

株式会社大和屋守口漬総本家（名古屋市）

<http://www.moriguchizuke.co.jp/>

石川紙業株式会社（岐阜県美濃市）

<http://www.ishikawa-shigyo.com/>

これまでの学生作成記事は、iCoToBa（多言語学習センター）Webサイト「iCoToBaの刊行物」からご覧いただけます。

(<http://www.for.aichi-pu.ac.jp/icotoba/>)



企業担当者とのアイデアソン



企業取材の様子



2017年度後期成果発表会

※愛知県立大学「グローバル実践教育プログラム」について

本学では、2017年から「全学グローバル実践教育プログラム」がスタートしました。このプログラムでは、地域のグローバル化によって生じた諸問題に取り組み解決できる人材育成を目標とし、プロジェクト型授業、アクティブラーニング、学部横断的な学びが可能という特徴を持っています。外国語能力育成と、実社会で必要となる行動力、問題解決力、リーダーシップ能力の養成を目指しています。あわせて、多言語学習センター（iCoToBa）での、外国語学習支援、異文化理解プログラムにも注力しています。

【本件に関する問い合わせ先】愛知県立大学戦略企画・広報室（藤本）

愛知県長久手市茨ヶ廻間1522-3 Tel : 0561-76-8636

（担当教員：外国語学部国際関係学科教授・宮谷敦美）